

第二十一回 郵便貯金法案特別委員會議事速記録第一號

帝國議會
貴族院

委員氏名

委員長

柴原 和君

副委員長

廣海二三郎君

委員

子爵平松 時厚君

子爵有馬 賴之君

淺田 德則君

名村 泰藏君

男爵金子 有卿君

男爵若王子文健君

奥山 政敬君

明治三十八年一月二十六日午前十一時二十九分開會

○委員長(柴原和君) ソレナラ是カラ開會イタシマス

○政府委員(田健治郎君) 此場合ニ於テ此郵便貯金法案ノ改正ヲ要スル所以ヲ、一應大體ノ理由ヲ申上ゲヤウト思ヒマス、御承知ノ如ク現行郵便貯金條例ハ明治二十三年ノ此議會開設前ニ法律ヲ制定ニナツタノデゴザイマシテ、ソレ以來世ノ進歩ト共ニ餘ホド事實ニ適應セヌ箇條ガ各法律ノ上ニ於テ少カラズノテゴザイマス、言ハシ命令ヲ以テ極メベヤウナコトガ法津ニナツテ居ルト云フヤウナコトモ隨分ゴザイマスガ故ニ、實際

貯金ヲ獎勵シテ成ルタケ預金者ニ便利ヲ得セシメヤウト云フ上ニ於キマシテ、却ツテ法律ノ爲ニ制セラレテ十分ノ便利ヲ與ヘルコトモ出來ナイト云フヤウナ箇條モ往々ゴザイマス、ソレト又此世ノ進歩ト共ニ餘ホド積極的ニ進ンデセニヤナラヌ事柄モゴザイマス、サウ云

フコトハ今ノ現行法ヲハ規定ガゴザイマセヌガ故ニ出來ナイト云フコトモゴザイマス、彼是以チマシテ時勢ニ適應スルダケノ改正ヲスル必要ヲ認メタノデゴザイマス其事實ニ付テ申

上ダマスルト、今度ノ改正法案ノ第二條ニゴザイマスル拂戻證書ニ依テ郵便貯金ハ通帳ニ依リ拂戻ハ拂戻證書ニ依ルト云フコトデゴザイマス、是等ノ如キモ或ハ拂戻證書ヲ紛失シタト云フヤウナ時ニハ其拂戻證書アハ出來ナイユニナリマス、サウ云フヤウナ變則ノ場合ニハ矢張リ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケテ置カナクテハ不便ノコトガゴザイマス、

テ此度ハ命令ヲ特別ノ事ヲ設ケルト云フヤウナ規定ヲ用井ラレマスルシ、又第三條ニアリマスル貯金ノ總額モ現行デハ五百圓ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ明治二十二年ノ五百圓ト云フコトハモウ金貨ノ制度ノ上カラ見マシテモ、丁度今日ノ千圓ニ當ル譯ニアリマス、即チ金貨本位ガ變リマシタ爲ニ貨幣ノ價格ト云フモノハ嵩が倍ニナツタ譯アリマスカラ、ソレ一默ニモ千圓ニナツテ居リマス、況ヤ今日此我邦ノ經濟上ノ進歩ト云フモノハ著シキ進歩デゴザイマシテ、其時分ノ金ノ値打ト今日ノ金ノ値打トハ寧ロ五百圓ト千圓ヨリ尙以上ノ差モアラウカト思ヒマスルデ、此貯金ノ上ニ於キマシテモ相當ノ金額ヲ増シテ貯金者ニ便利ヲ與ヘルト云フコトハ必要ノコトト存シマスカラ此金高ヲ千圓ト云フコトニシタノデアリマス、ソレカラ第四條ニ制限ヲ適用シナイト云フモノヲ此度ハ設ケ

テアリマス、是ハ内務省アタリカラモ始終要求ガゴザイマスルデ、此公共團體社寺學校ト云フヤウナ類ノ貯金ト申スモノハ隨分千圓ト云フヤウナ低イ金高デハ差支ガ澤山アリマス、斯ウ云フモノハ基本財產ト云フヤウナモノハ相當ノ金高デアルガ、併シソレハ最モ

確實ノ方法ニシテ置カヌト營利ヲ目的トル所デハ或ハ率ガ餘計アモ世ノ中ノ變遷ノ中ニハ或ハ確實ヲ缺クト云フコトモ測ラレマセヌシ、又有價證券ナドニシテ置キマスルト、場合ニ依ルト價が下ルト云フヤウナル變動ヲ受ケルト云フコトモアリマスルが故ニ是ト法人ナドノ貯金ハ金高ノ制限ヲ解イテ貯ハナイト困ルト云フコトヲ毎度地方長官ナドノ切ニ求メテ居ル所デアリマス、其他此公共、共同貯金ト云フヤウナモノモアル、近頃段々起シテ規約貯金、大勢ガ申合セテ一ノ通帳アリマスル貯金ガ大分アリマス、是等ノ如キモ矢張リ今ノ法律ヲハ此制限ニ支ヘル、超スコトガ出來ヌト云フコトニナツテ居リマス、是等モ多人數寄テヤル以上ハ矢張リ相當ノ金高ハ許スト云フコトニナラナケレバ差支ヘルコトニナリマス、產業組合、是等モ同様ノコトデアリマス、振替計算ト云フモノモ此度初メテ現ハレタノデゴザイマスガ、此振替計算ト云フノハ大體ヲ申上ゲマスト貯金者ニ振替計算座ト云フモノヲ許シマシテ、貯金ノ一部ヲ以テノ一ノ計算座ヲ設ケルコトヲ許シマシテ、サウシテ其計算座ヲ持テ居ル、認メテ居ル者ノ相互ノ間ニ於テハ爲替トカ云フヤウナル手數ヲ用井ズシテ甲乙間ニ金銀ノ授受ノ出來ルヤウニスル仕組デゴザイマス、詰リ云フト甲ノ貯金者、即チ甲ノ計算座ヲ持テ居ル者ガ乙ノ貯金者ニ金ヲ送ラウト云フ時ハ今日デハ矢張リ自分が別ニ金ヲ持テ來ルカ、若クハ貯金カフ引出シテ、拂戻ヲ請求シテ引出シテ、サウシテソレ更ニ爲替ニ組シテヤラヌコトニナツテ居リマス、ソレユエ餘ホド無駄ナ手數ヲ要シ、又時日ヲ要シ、不便ヲ感シマスルデ、此振替計算ヲ開始シマシタ以上ハ甲ノ者ガ乙ニ金ヲ送ラウト云フ時ニハ私ノ計算座ノ中カラ金十圓ナラ十圓ノ金ヲ仕拂込ンデ貯ヒタイト云フコトヲ請求スルト郵便局ハ直チニ乙ノ計算座ニ附替ヘテ仕舞ヒマス、若シ局ガ違ツテ居レバ違ツタ局ノ郵便局ニクレヲ受ケテ附替ヘテ仕舞ヒマス、甲乙間ノ申込ヲスルノミヲ以テ金ノ授受が出來ルト云フスウ云フ大體仕組デゴザイマス、是等ノモノモ矢張リ其計算ノ……振替計算ニ依テ來ルノデ、自分ガ預ケル場合ナクシテ外カラ回シテ來ル場合ガゴザイマスカラ、此金高ヲ制限シテ置キマシテハ受ケラレヌト云フコトモアリマスカラ、是等モ金高ノ制限ヲ解クト云フノデアリマシテ、即チ是等ノ如キ一號ヨリ四號ニ至ル何レモ今日デハ取除カ無イガ故ニ甚ダ不便ヲ感ジテ居リマスガ、唯或特殊ノ場合ニ於アハドウシテモ一人一冊ト云フコトニシテ置イテハ次ニハ又第五條ニゴザイマスル通帳ト云フモノハ一人一冊ニ限ルト云フコトガ現行法テゴザイマス、是ハ何レノ國ト雖モ一人一冊ニ限ルト云フコトハ殆ド原則ノ如クナツテ居ルノデアリマスガ、唯或特殊ノ場合ニ於アハドウシテモ一人一冊ト云フコトニシテ置イテハ唯自由ノ貯金ヲシテ居ル者ガ、他ノ業務若クハ關係ヨリ規約貯金ニ這入リマシテ、ソレ差支ヲ來スノ不便ヲ見ルノデゴザイマス、自分ガ、ノ場合ヲ命令ヲ以テスウ云フトキニハ特ニ一冊以外即チ二冊ノ通帳ヲ持タスコトノ出来ルト云フコトノ取除ヲ要スル次第アリマス、ソレデ大體申上ダマスルトスウ云フ譯テ

アリマスルガ、其他ノコトニシテ現行法ニ現存シテ居ルモノ其儘モザイマスルシ、又法律上規程ヲ必要トシテ書イタノモゴザイマスルガ、要スルニ今日ノ法律デハ不備ナ點ガアリ、又今日ノ事實ニ適シナイト云フ點ガアツテ此改正ヲ要スルニ至ッタ次第アリマス、尙念ノ爲ニ申上ゲテ置キマスルガ、此議案ハ衆議院二回アリマシテ衆議院審査ノ上、第十八條ニ少シノ修正ガアリマシタ外、全部原案ヲ可決ニナツタノアリマスルガ、其十八條ノ修正ハドウ云フコトカト云ヒマスルト原案ノ二十條ニ是ヨリ以前、此法律ノ改正前ニ貯金ヲシテ居ツタモノニ就テハ時效トモ言フベキ即チ數年間貯金ノ拂戻モセズ又記入モ要セズ検閲ヲ受ケズ何モシナイ場合ニ於テハ政府ノ所得ニナルト云フ即チ期滿免除ノ法ガゴザイマス、是が現行デハ二十年ニナツテ居リマスルガ、ソレヲ十八條デ十年間ト縮メタノデゴドウカト申シマスルト貯金者ガ拂戻ヲシマスル場合ニ於テ全部拂戻ヲセズニ一部ノ拂戻ヲシテ僅二十錢トカ或ハ利子ダケ残スト云フヤウナル誠ニ零碎ノ金ヲ残シテ置イテ跡ヲ残ラズ拂戻ヲスルコトガ澤山アル、サウ云フヤウナモノガ段々積リマシテ餘ホド澤山ノ數ニナリマスル、所ガ殆ド貯金者ガ其權利ヲ自ラ抛棄シテ仕舞フ、僅カ十錢トカ或ハ十五錢トカ云フヤウナ零碎ナ金ガ残ツテ居ツテ、サウシテソレニ少シノ検閲モ請ハナケレバ何モシナイ、所ガ郵便局ノ方テハ此整理ヲ要シマスルが故ニ時々通帳ヲ或ハ出サシタリ利子ノ記入ヲ要シタリスルコトガゴザイマシテモ、到頭行先が分ラヌト云フ者ガ餘ホド澤山出來ル、幾ラ郵便ヲ出シテ調べ見マシテモ、ドウシテモ居所ガ分ラヌト云フノデ探し方ノノイヤウナモノガ餘ホド澤山アリマス、勿論二十年ノ間、措テ置クト云フコトニナルト殆ド貯金臺帳ノ整理ガ出來ナイコトニナリマシテ餘ホド困却ヲシマスルガ故ニ、ソレデ之ヲ十年間ト云フモノデ以テ、ソレノ間少シモ尋ネテモ返事モ無シ、探しモ行衛モ分ラヌト云フヤウナル即チ権利ヲ放棄シタ事實ノ明ナルモノハ時效ノ生ジタモノトシテ國庫ノ所有ニ歸スルト云フノデゴザイマスルガ、是ハ縮メマスルノデアリマスカラ、本法施行前ニ既ニ預ケタモノガ愈々切レタト云フトキニ更ニ催告ノ手續ヲシテ、ソレデモマダ應セヌトキニ初メテ國庫ノ所有ニ歸スルト云フコトニ第一十條ハナツテ居リマス、本法施行後ニヤクタモノハ其催告ヲシナイ原案デアツノデゴザイマスルガ、然ルニ衆議院デハ成ルタケ人民ニ安心ヲ與ヘ又貯金者ヲ保護スルノハ無駄ナ手數カモ知レスケレドモ成ルベク催告ノ手續ヲシタ方が深切デ宜カラウ、ソレデ十八條ノ將來ニ預ケマス者ニ向テモ愈々十年が切レテ國庫ノ所有ニ歸スルト云フ際ニ一應催告ノ手續ヲ行シテ、ソレデモ抛ヅテ居ルトキニ至ツテ初メテ處分ヲスル、斯ウ云フコトニシタ方が宜カラウト云フ衆議院ノ意見デゴザイシタ、是ハ勿論誠ニ深切ナコトデアリマシテ、政府ニ於テモ一向異存ノ無イコトデゴザイマスルカラ、其修正ニハ同意ヲ致シテ、即チ是ダケノ修正ガ加ツタ譯デゴザイマス、其他ハ凡テ原案ガ通ツタノデゴザイマス、要スルニ全部今日必要デゴザイマスルデ、ドウカ御贊成ヲ願ヒタイノデゴザイマス、其他尙各條ニ就テ御質疑ガゴザイマスレバ尙御質問ニ依ツテ御答スルヤウニ致ス積デアリマス

○男爵金子有卿君 政府委員ニヨコト御質疑イタシマスガ、此命令ハ何デスカ 第二條ノ但シ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス」トアル、ソレカラ第五

條ニモアリマスガ、是ハ何デスカ、此法律ガ出來マスレバ續イテ命令ヲ御發シナルト云フヤウナコトデスカ、又必要ナ場合ニ依テト云フノハ其必要ナ場合ハ詰リ之ヲ預ケタ人ノ必要ナ場合アルカラシテ其必要ナ場合アルカラ其必要ナ場合ニ命令ヲ發スル譯デアリマスカ、其時機ノ所フ……

○政府委員（小松謙次郎君） 唯今命令ハ如何ナル場合ニ出スカト云フ御尋ネアリマスガ、何レ郵便貯金法案ノ施行細則ト云フヤウナモノガ出來マスノアリマス、其施行細則ニ於テ大概規定ヲ致ス考アリマス、唯今ノ御問ノ第一條ノ命令ニドウ云フ 風ニ規定ヲスルカト云フ……

○子爵平松時厚君 ドウ云フ風ニ規定スルカト云フ御尋ネアリマセヌ、唯時機ノコトデアリマス

○政府委員（小松謙次郎君） 時機ハ主トシテ細則ガ出來マス 其細則ノ中ニ一切網羅スル考アリマス

○子爵平松時厚君 舊法ニ依レバ一人ニ付一日五十圓ト云フコトガアリマスガ、是ニハ掲載シテアリマセヌガ、此規定ハ命令ノ規定デ加ハルノアリマスカ

○政府委員（小松謙次郎君） 此度ハ時日ノ制限ハ設ケマセヌ考アリマス、ソレハ主トシテ此貯金ニ制限ヲ致シマス 必要ノアリマスノハ詰リ總額ノ關係ガ最モ重モナル關係デアリマス、唯今マテノ所デモ一日ニ五十圓ト云フノ制限ガアリマス爲ニ百圓ノ貯金ヲシタイハ一日掛シテ窓口マテ出ネバラヌト云フノデ屢々苦情ヲ聞キマス、制限ヲ置キマス必

要ノアリマスノハ貯金ノ總額ガ成ルベク多クナイコトヲ主トスル譯アリマスカラ、總額ニハ制限ヲ置キマスガ一日ノ預ケ高ニ付テハ制限ヲ置カヌ考アリマス

○子爵平松時厚君 モウ一ツ御尋ネシマスガ、固ヨリ「政府之ヲ管掌ス」トアリマスカラ預入ノ場所其他ノ所ハ命令ヲ以テ御定メニナルノアリマスカ、是ニハ預入ノ場所ガ一向書イテアリマセヌガ

○政府委員（小松謙次郎君） 預入ノ場所ハ全國六千餘箇所ノ郵便局ナリ郵便受取所ナリテ到ル所預入ヲ取扱ヒマス、尙其他ニモ出張貯金ヲ致シテ出張シテ貯金ヲ取扱ヒマス場所モアリマス

○子爵平松時厚君 命令ヲ何トカスルト云フコトガ無ケレバ、ドコデモ受取レルモノト云フコトハ分ラヌヤウデスナ

○政府委員（小松謙次郎君） ソレハ施行細則ノ第一條ニ於テ郵便局所ニ於テ取扱フ規定イタシマス考アリマス

○男爵若王子文健君 第三條ノ貯金ノ總額ト云フノハ貯金ヲシタノト其利子トモ含シテ居ルノアリマセウナ

○政府委員（小松謙次郎君） 利子モ含ンデ居リマス

○政府委員（小松謙次郎君） 若シ最初カラ千圓預ケル人ガアリマスレバ、ソレハ唯今現行法ノ規定ニ依レバ利子ハ翌月カラ付スルコトニアリマス、其月ダケハ宜シイノデア

リマス、ソレヨリ直グ翌月ニ這入シテ利子が付クヤウニナレバ直チニ第六條ノ規定ニ依リ

マシテ政府ハ相當ノ公債ヲ買ツテ保管スルコトニナリマス

○子爵平松時厚君 大體ニ付テ承リタイノアリマスガ、去年ノ十二月頃ノ此預金ト

云フモノハドノ位アリマスカ、イツ頃マテ御調べニナツテ居リマセウカ

○政府委員(田健治郎君) 大體ノ事ヲ一應申上ケマス 積リテ、先刻申落シマシタカ

ラ申上ゲマスガ、郵便貯金ノ趨勢ハ元來創始以來、段々増シテ來ルノハ論ヲ待チマセ

ヌガ、此三十一年頃ニ一時餘ホド減ツタコトガアリマス、是ハ詰リ一十七八年ノ戰役後、

一時經濟界ニ非常ニ事業熱ノ起シタ云フヤウナコトガアリマシテ、資本ヲ大ニ固定サ

セテ、其結果トシテ二十一年頃ハ非常ニ金融ノ逼迫ヲ來シテ資本ノ缺乏ヲ來シタト云

フコトノアツタ結果ダラウト思ヒマス、此時ダケガ……、詰リ一十九年頃ニ二百八十万圓

ホドノ金高ニナツテ居リマシタノガ、ズット最初ヨリノ一番上ツタ高ニアツタアリマス、ソレ

ガ三十一年ニハ餘ホド減リマシテ一千二百四十九万圓ト云フ高ニ減ツテ參リシテアリマ

ス、ソレカラシテ其翌年ニ三十二年カラシテ又大ニ勢ヲ回復シマシテ、少シモ下ルコト無

シニ、ズット年々上ツテ參リマシテ、三十六年ノ十一月ノ末日ニ於キマシテハ其金高ガ二

千百四十七萬圓マテ増加シテ參リマシク、然ルニ三十七年ノ春カラシテ此戰爭ニナリマシ

テ、其結果ト云フモノハ餘ホド金融界ニモ波動ヲ及ボシマシテ、或ハ減リハシマイカト云

フコトニ付テ餘ホド心配モシマスシ、又近來一般貯金ノ獎勵ヲスルが爲ニ餘ホド便利モ

與ヘタリ成ルタケ取扱ヲ敏捷ニスルト云フコトモスルシ又地方官ナドハ戰役等ノ爲ニハ別

シテ貯蓄ノ必要ヲ國民ニ呑込マセバ行カストト云フコトデ一般ニ務メマシタ、其結果モ

ゴザイマセウ、即チ國民ハ此戰役ノ爲ニ大ニ貯蓄ノ必要ヲ覺ツタ云フ實證が現ハレテ

參リマシテ、即チ一番近ク調ベタノガ本年ノ一月二十一日ノ調ガ一番近ウゴザイマス、

今年ノ一月二十一日ノ調ニ依リマスト金高ハ三千八百八十九萬圓餘デゴザイマス、

ソレデゴザイマスカラ此三十六年ノ末日カラ比ベマスルト云フト一年ト一箇月足ラズノ内

ニ七百萬以上ノ増加が起シテ居リマスル、而シテ此金高ハ七百萬ノ増加デゴザイマスガ、

預人ノ數カラ言ヒマスト、尙ソレヨリ餘計割合が増加ニナツテ居リマス、ソレハ三十六年

ノ十二月ノ調ニ據リマスト、預人ノ數が三百二十二萬七千人餘デゴザイマス、三百二

十二萬七千餘人ト云フモノハ三十八年一月二十一日ノ現在ニ據リマスト云フト四百

六十萬七千人、詰リ百四十萬人以上ノ増加ニナリマシテ、即チ元ノ數カラ見マスレバ

倍以上……五割以上ノ増加二人數デハナツテ居ルト云フノアリマス、ソレデ此趨勢ト

云フモノハ誠ニ喜ブベキ趨勢アリマシテ、金高ガ増スヨリモ人ノ増スト云フ方が度合、

此國民ノ勤儉貯蓄ノ德ヲ段々廣メルノニ有效デゴザイマシテ、サウ急ニハ増シマセヌガ、

人員ガ増セバ必ズ金高ハ少々増スノデ、又國民ノ貯蓄ヲ見マスナラバ少數ノ者が多額ノ

貯蓄ヲスルヨリモ多數ノ人が貯蓄ヲスルト云フコトハ全ク

此國民ノ勤儉貯蓄ノ德ヲ段々廣メルノニ有效デゴザイマシテ、此金高ハ七百万圓

餘増シテ居ルノデ、人員ハ百四十万以上増スト云フ様ニ割合ハ餘計人員ノ方が增加

云フモノハ誠ニ喜ブベキ趨勢アリマシテ、金高ガ増スヨリモ人ノ増スト云フ方が度合、

此國民ノ勤儉貯蓄ノ德ヲ段々廣メルノニ有效デゴザイマシテ、此金高ハ七百万圓

餘増シテ居ルノデ、人員ハ百四十万以上増スト云フ様ニ割合ハ餘計人員ノ方が增加

此郵便貯金ト云フモノ、發達スル望ハ十分アルモノト信シテ居ル次第ゴザイマス

○子爵平松時厚君 尚チヨット甚ダコマーニシタコトデスガ、三十六年ノ三百四十七

萬圓ニ對スル利子ト云フモノハドノ位ノ高ニナリマス、……序ニ申上ゲマスガ、其内尙拂

下ゲタ高ガ幾ラズ、拋棄シタモノガ幾ラズト云フコトヲ同ヒタイ

○男爵金子有卿君 チヨット此間ニ政府委員ニ伺ヒマス、アレハ私ノ聽損ヒデアツタカド

ウ云フ譯カ知リマセヌガ、一十九年ニ二百八十万圓ト云フ様ニアリマシタカ、ズット下ツ

テ居ル、一千何百万圓ト云フ様ナノアリマシタカ、アレハ一千八百万圓ト云フノ位取

ガ違ツタデハアリマセヌカ

○政府委員(田健治郎君) 二十九年ハ一千八百七万圓、三十一年ガ二千二百

四十九万圓

○男爵金子有卿君 ソレデ分ツタ

○政府委員(小松謙次郎君) 唯今ノ御答ヲ致シマス、三十六年度ニ對スル利子ハド

ノ位ニナルト云フ御尋デゴザイマスガ、ソレハ絶エズ此預拂ガアリマス爲ニ唯今ノ利子ノ規

定ニ據リマスルト、其拂戻ノ月ハ利子ハ付セズ、又預入ノ月モ利子ハ付セズ、其他利子

ニ關スル規定ガソレヽアリマス、從ツテ其利子ノ割合ハ三十七年度ヨリ五分四毛ト

云フモノニナツタデアリマスガ、其前ノ年ハ四分八厘アリマス、ソレデ其預拂ノ實數ヲ

引去リマシテ現計イタシマシタ其利子ト云フモノハ三十六年度末ニアズハ百四十二万

六千七百二十圓……モウ一度訂正イタシマス、戻出ニナリマス金額ハ百二十九万六千

五百三十八圓……

○子爵平松時厚君 是ダケハ拂ツタデスナ

○政府委員(小松謙次郎君) イエ、ソレハ元ノ利子ダケ……ソレカラ預入拂戻ノ金

額ハ三十六年度ハ預入レマンシタ總額ガ千九百八十八萬八千四百二十五圓、ソレカラ

拂戻ノ金額ハ千八百五十七萬七千二百三十圓

○子爵平松時厚君 其内デ拋棄シタル分ノ金高ハドノ位アリマスカ、分ツテ居リマスカ

○政府委員(小松謙次郎君) チヨット伺ヒマスガ、拋棄シタト云フノハ詰リ……

○子爵平松時厚君 此三十六年度ニ四十七萬二千百四十六圓ト云フモノガアル、

ソレニ對スル利子ガ百二十九萬六千五百二十八圓ト云フモノガアル、其内デ拂出シガ

幾ラ、ソレカラ請求ニ來ズニ今ノ消滅ニナツタト云フモノガドノ位アルカトスウ云フコトデゴ

ザイマス

○政府委員(小松謙次郎君) 唯今ノ規定ニ基キマスルト云フト、二十年經ツタモノハ

府縣別アリマストカ、或ハ職業別アリマストカ云フ、サウ云フコトハ取調べテ居リマス

村ガ多イカ、其邊ノ所ハドンナモノデス

○政府委員(小松謙次郎君) 隨分此統計ヲ取ルコトハ非常ニ困難アリマス、或ハ

シテ居ルト云フコトハ將來此貯蓄ノ好習慣ヲ國民ガ段々持ツテ行クコトニナルダラウト思

ヒマシテ餘ホド喜ブベキ現象ニアラウト思ヒマス、ソレ故ニ政府ニ於キマシテモ尙ホ此新法

案ナトモ確定ノ上ハ十分便利モ與ヘ十分ニ獎勵モシテ鼓舞イタシマシタラバ多々益、

ニナラウト思ヒマス、ソレハ取調ベタモノガアリマス、總テ此貯金ニ關スル統計類ノ様ナモノハ出來テ居ルモノガアリマスカラ委員諸君ニ皆御配付イタスコトニ致シマセウ

○淺田德則君 如何デスカ、此邊デ食事ニテモシテハ……

○委員長(柴原和君) 私モ質問シタコトガアリマスカラ……

○淺田德則君 食後引續イテ御開キニナリマスカ

○委員長(柴原和君) 食後引續イテ開キマセウ

午後零時十一分休憩

午後零時五十一分開會

○委員長(柴原和君) 是ヨリ引續ノ會ヲ開キマス

○子爵平松時厚君 先刻ノ千九百八十八万八千幾ラト云フノハ拂戻ノ金デゴザイマスカ

○政府委員(田健治郎君) 千九百八十八万八千圓ハ預デゴザイマス、其中千八百五十七万圓が拂戻ニナツテ居リマス

○淺田德則君 私ハ先刻來缺席イタシテ居リマシテ諸君ノ御尋ニナツタコトヲ再ビ御尋ネスルカモ知レマセヌガ、一應政府委員ニ御説明ヲ煩ハシタイノデアリマス、此第二條ノ但書ニ「命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス」ト云フ除外例が設ケテアリマスルガ、是ハ第二條ノ總テ郵便貯金ト云フモノノ預入レト云フモノハ貯金ノ通帳デ、必ず通帳ニ記載ラシ又拂戻ノ時ニハ證書ニ據テ之ヲ爲スト云フ、テ通帳ニモ據ラズ又拂戻ノ場合ニ於テ證書ニモ據ラズシテ斯ウ云フコトが出來ルト云フ場合ハ此第四條ノ中ニモアリマスル、振替計算ノ如キ、通帳ヲ用井ズ又之ヲ引出ス時ニハ證書モ用井ズ即チ振替ノ計算ニシテヤル、斯ウ云フヤウナ例ヲ示サレタモノニアリマセウカ、一應其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員(田健治郎君) 是ハ色ニノ場合ガゴザイマスガ、此預入ニ付テ通帳ニ據ラズシテヤリマスル場合ハ此檢閱トカリ子記入ノ爲ニ郵便局ニ通帳ヲ出シテ居ル中ニ即チ預ケ人自身が自身ニ通帳ヲ持テ居ラズシテ預ケマス場合ニハ其時ハ假預リ證ト云フモノヲ渡シテ置キマス、又通帳ヲ紛失シマシタ爲ニ再度通帳ヲ渡シテ貰ヒタイト云フコトヲ郵便局ニ願シテ出テ其手續中ニモ預ケルコトガゴザイマス、ソレカラ又裁判所ニ訴訟關係ニ依テ裁判所カラ郵便貯金ノ通帳ヲ提出ラ命ゼラレ自身が持テ居ラス時ニ預ケル場合ガゴザイマス、是等ハ總テ假預リ帳ト申ス、通帳アナイ證書ヲ渡シテ其預リノ證トシマス、又拂戻ノ場合ニ於テハ今御尋ノ此振替計算ノ場合ニ於キマシテ是ハ拂出證書ト云フモノヲ以テ振替計算ノアル告ニナツテ居リマスカラ、ソレデ普通ノ拂戻證書ト云フモノハ用リマシテ、普通ノ貯金通帳ニ依ラズニヤリマス、サウ云フ場合ヲ命令ヲ以テ規定スル積リデアリマス

○淺田德則君 唯今ノ御説明デ能ク了解イタシマシタガ、サウ致シマスルト云フト此振替計算ト云フモノハ此案ニ付キマシテハ最モ此預金預入人ニ取リマシテハ至便ナ法ニアルト思ヒマスガ、此效用ニ付キマシテハ曾ア承ッタコトモアリマスルガ、願クハ政府委員カ

ラ此振替計算ノコトニ付キマシテ詳細ナル一ツ御説明ヲ煩ハシタコト思ヒマスル、尙附加ヘテ置キマスルガ、振替計算ノコトニ付キマシテハ從來ノ人員ヲ以テハ述モ是ハ出來カネルコトダラウト思ヒマスカラ之ヲ實施サレマスニ付キマシテハ如何ナル費用ヲ要シ又其爲ニ生ヅル所ノ國庫ノ益金ト云フ如キモノハ幾許デアルヤ否ヤト云フ御豫定ノモノモ既ニ御

調査ニナツテ居ルコト思ヒマスカラシテ、ドウカ其事モ併セテ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(田健治郎君) 此振替計算ノコトハ實際施行シマス際ニハ隨分細カイ規定ニ入りマスコトデゴザイマシテ、其規定ガ今日確定シタル規定が出來テ居ルトハ身體ハ先刻淺田君ノ未ダ御出席ノ無イ時ニ一應説明ヲ致シテ置イタノデゴザイマスガ、詰リ此郵便貯金者ニシテ振替計算ヲ望ミマス者ハ振替計算座ヲ設ケタイト云フコトデ請求サセル積リデアリマス、サウシテソレヲ爲替貯金管理所ニ於テ許シテ宜イト云フコトヲ認メマシタナラバ、是ハサウ誰ニモ許スト云フ譯ニハ參リマセヌ、幾ラカ信用ガアルト認メマシタナラバ、其人ハ振替計算座ヲ設ケタ者アルト云フコトニナリマシテ、ソレニハ幾ラカ基

金ヲ置カス積リデアリマス、即チソレハ郵便貯金ノ中カラヤラウトモ別ニ其時ニ預入レヤウトモ、ソレハ適宜デアリマスガ、サウシテ其計算座ヲ持シト云フモノハ或ル手段ヲ以テ廣告スル積リデアリマス、サウスルト云フ此人ハ振替計算座ヲ持テ居ル人ト云フコトヲ世間ニ周知ガ出來マス、サウシテソレガツタ以上ハ振替計算座ヲ持テ居ル人ノ間ニハ金錢ノ受授ト云フコトが極ク滑カナ便別ナ方法テ行クノデアリマス、ソレハドウカト云フト甲ノ振替計算座ノ人カラノ振替計算座ヘ金ヲ送ルト云フ時ニハ無論預入證タケデ以テ振替計算ノ拂出證書タケデ以テ參ルヤウニナリマス、ソレカラ其他、其振替計算座ニ向シテ參ル所ノ或ハ爲替、是ハ普通ノ郵便爲替アリマス、或ハ郵便ノ代金引替ト云フヤウナモノハ一々振替計算座ノ人ニ拂フコトハシマセヌ、振替計算座ノ所ヘドンヽ拂込ンデ仕舞ヒマス、ソレデ振替計算座ヲ持テ居ル所ノ人ヘ苟クモ郵便局デ扱フ所ノ金額ハ總ア其振替計算座ニ這入テ仕舞フコトニナリマス、又之ヲ支出スル時ニハ今申スヤウニ振替計算座ヲ持テ居ル人ヘヤルナラバ振替計算ダケデアリマス、又振替計算座ヲ持テ居ラス人ニ對シテヤルニハ爲替等ノ手段ニ依テヤルノデアリマス、ソレデ詰リ一々金ヲ受授スルノニ貯金カラ引出シテサウシテ更ニ爲替ノ手續ニシテ送ルトカ云フ手續ハ要ラナクナル、又ソレハ受取ツタ所ノ金ハ爲替ノ手數テ受取テ又郵便貯金ニ預ケルト云フコトニナラナクナル、直ニ計算座ノ上テ差引キシマスカラ便利ハ充分ニソレデ付クコトガ得ラレル、餘ホド便利ナコトニナラウト考ヘラレル、所デ之ヲ行ヒマシテ費用ガドレダケモノニアラウト思ヒマス、小包郵便ヲ開イタカラ直グニ小包ガ出ルト云フ譯デハナクシテ用ガ之ヲ施行シタナラバ直グニ要ルカラト云ツテ豫算デ請求スルト云フコトハシテ居リマ段々實際ノ取引ヲスルト云フ上ニ便利ヲ得ルト云フコトヲ公衆ガ感シテ來ルニ從テ段々發達スルデラウト思ヒマスガ、今年行タカラ直グニ之ニ對シテ餘程ノ仕事が増加スルト云フガ如キ急劇ナル増進ハセヌダラウト思ヒマス、ソレ故今日ノ所デ別ニ是ダケノ費用ガアラウト思ヒマスガ、此效用ニ付キマシテハ曾ア承ッタコトモアリマスルガ、願クハ政府委員カ

セヌノアリマスケレドモ、此法が施行ニナツタ以上ハ徐々ニ效ラスルデアラウト云フ見込
デアリマスカラ、別ニ費用ノ豫算ハ今日立て、居リマセヌ、又之ニ對スル利益ト云フコト
デゴザイマスガ、是ハ政府が之ニ付テ別ニ利益ヲ得ラレルコトハゴザイマセヌ、唯其利益ト
云フ點ヲ舉ゲタラバ最モ公衆が便利ヲ得ルト云フ利益ガ一番大キイノデアル、政府が
若シ利益ト言ヒ得ルナラバ預金が殖エテ來ル、斯ウ云フ便利ナモノデアルカラ成ルヘク振
替計算座ヲ設ケテ、ヤツタリ取タリシテ遊バシテ置ク間ニ郵便局ノ金庫ニ留メテ居ルノデアリ
マスカラ、詰リ言ハシ金錢ヲ授受スル上ニ於テ手數ヲ省クダケノ時間ダケノモノハ何時モ
政府ノ國庫ノ金トシテ運轉スルコトノ出來ル利益ガアル、斯ウ云フ方ノモノガ重モナルモ
ニアリマシテ、之ガ爲ニタシテ政府ノ利益ト云フモノ、増加スル、金錢上ノ利益ノ増
加スルト云フ程ノコトハ無カラウト思ヒマス

○淺田徳則君 尚ホ御尋ネシマスガ、唯今ノ振替計算ニ付テ預金者ガ基金ヲ預入レ

マスニハ無論、基金ニ對シテモ一定ノ利子ヲ加ヘラレルト思ヒマスガ、是ハサウデアリマセウ
カ、ソレカラ振替計算ノ實施サレマスノハ、本案ノ法律トナツテ施行サレマス後ニハ、直チニ
此法モ併セテ實施ニナルノアリマセウカ、其邊ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小松謙次郎君) 唯今利子ノ御尋ニアリマシタガ、利子ハ無論普通ノ貯
金ヨリハ安クシナケレバナラムト云フ考ヲシテ居リマス、ソレカラ貯金法ノ實施ノ際ニ直チ
ニ之ヲ施行スルカト云フ御話アリマスガ、是ハ此前ノ貯金條例ト此貯金法ノ移り變り
ニシテモ相當ノ準備ガ要リマスノト、ソレカラ成ルベク此貯金法ノ施行期日ハ利子ノ計
算其他原簿ノ直シ方、色ミノ關係ガアリマスノデ、成ルベクハ其他ノ規定、現在ノ儘デ据
置クヤウナ規定ハ四月一日頃カラ實施シタイ考アリマス、若シサウ云フコトニナリマス
ト、振替計算ノ方ハ其當時ニハ直チニ實行ハムツカシカラウト考ヘテ居リマス、一般ノ準
備ガズト遅レマスクトニナリマスレバ其時ニハ振替計算モ同時ニ施行シタイ考アリマス
ガ、若シ普通ノ貯金ノ手續ノ方が早ク施行が出來ルト云フコトニナリマスレバ振替計算
ノ方ハ勢ヒ多少遅ラセナインデハナラムト考ヘテ居リマス

○名村泰藏君 私モ振替計算ノコトニ付テ少シ御尋子フシテ置キマスガ、此取引カラ

起テ居ル振替計算デアリマスガ、貯金テ取引ヲスルト云フヤウナコトハドウモ有リサウニモ
思ヒマセヌガ、隨分之ヲ施行サレタラバ大分郵便貯金テ取引ヲスルヤウナ事柄ガアルト思
召ニナツテ居ルノデアリマスカ、ドウモ僅カナモノヲ取引スルニシテモ貯金テ取引ヲスルト云フ
コトハドウモ有リサウニハ思ヘマセヌガ、ドウデゴザイマセウカ
○政府委員(小松謙次郎君) 是ハ詰リ見込ノ如何ニ依ル譯アリマスガ、隨分此方
法ノ實施如何ニ依リマシテハ必シモ發達シナイモノデハ無カラウト考ヘテ居リマス、要ス
ルニ今マテ政府ノ郵便貯金ニ對スル重モナル非難ハ何モノデアルカラ申述ベマスルト、詰
リ預入、拂戻ノ手續ガ煩雜ニシテ一般人民ノ希望ニ副フコトが出來スト云フノが重モ
ナル非難ノ點アル、所テ當リ前ノ貯金ニ對シテ如何様ニ手數ヲ省略スルコトが出來ル
カト云フコトハ代々ノ當局者が餘ホド苦心ヲ致シテ居リマスケレドモ、何分ソコマデニハ運

バナイ、目下ノ有様グラ井が精々手一ペイニシタ便宜ナ方法デアル、ソコデ此振替計算ノ
口座ヲ設ケマスルト人ミハ最初ヨリ兎ニ角自分ノ手許ニ置カズニ郵便局デ預クテ居ツテ
貴シテ或ハ新聞ノ代ヲ拂ヒマスナリ或ハ又保険金ヲ拂ヒマスナリ何ナリ致スト云フヤウナ

時ニ仕拂ノ元資金ニ向ケテ置クコトが出來ル法が現ハレルノデアリマスカラ、サウ云フヤウ
ナ人ニハ隨分是ハ利用スレバ利用ノ出來ヌコトハ無イノデアリマス、併シ最初ヨリソレガ
激シク利用スルダラウト云フコトハ當局者モ左ホド考ヘテ居リマセヌ、併ナガラ詰リ郵便
貯金ノ取扱方法ヲ最モ人ノ非難ヲ受ケナイ満足スルヤウナ方法デ解釋スル途ハ詰リ此
途ヨリ外ニ無カラウト考ヘマス、要スルニ此振替計算ノ仕方ト云フモノハ爲替ト貯金ト
ヲ同時ニ一緒ニクツケタヤウナ方法デアリマス、先刻來次官カラ縷々説明サレマシタ如
クニ普通ノ爲替ナリ貯金ナリヲ其個々ノ物ニシテ振ヒマスルト其間ニ手數ガ何度カ掛ル、
所ガ此計算座ヲ設ケテ置クト其手數ト云フモノハ大ニ省略スルコトが出來ルカラ若シ利
用スル人ガアレバ充分利用ガ出來ルコトト考ヘテ居リマス、私共ノ見込ラソレハ申述べ
マシタニ過ギナイ

○淺田徳則君 唯今政府委員カラ御説明デアリマシタガ、此振替計算ノコトハ外國

モ此方法ヲ盛ニ致シテ居ル國ハ塊地利アリマス、爾來其方法が頗ル宜シト云フコト
デ之ト略、同一ナル方法ヲ實施スルコトニナリマシタ國ガ佛蘭西デアル、ソレカラ獨逸ア
タルデモ是ハ調べテ居リマス、デコチラカラ吏員モ再々出張イタシテ委シク調査イタシタコト
モアリマス、ソレハ日本ニ於テ直チニソレ程ニ塊地利アリデ致シテ居ルヤウナ風ニ發達ス
ルデアラウカト云フコトハ是ハ大ナル問題アラウカト思ヒマスルガ、兎ニ角此最後ノ仕拂
ノ方法ナリ、ソレカラ手許ニ金ヲ置カムト云フ常習ヲ作ル關係ナリカラ見マスレバ最モ進
歩シタ方法ノヤウニ考ヘマスル、ソレデ生憎本日ハ計數等ノ調べコチラニ持チマセヌデノ
デアリマスカラ外國ニ於ケル實況ヲ唯今御尋ノ如クニ説明イタスコトノ出來ナイノハ遺憾
デアリマスルガ、隨分調書ニ致シマシタモノモアリマスカラ追テ計數等ニ關シマスコトハ唯
今ノ御尋ノ方ニ御回シ致スコトニ致シタイ考デアリマス

○男爵金子有卿君 此振替計算ニ付キマシテ矢張リ手數料ヲ御取リニナルト云フコ
トニナリ、ソレカラ無論是ニハ印紙稅ナドハ免除サレルモノデアリマセウネ

○政府委員(小松謙次郎君) 印紙稅ハ此法案ニ基イテ免除ニナリマス考デス

○淺田徳則君 手數料ハ御取リニナル考デスカ

○廣海二三郎君 第八條ノ貯金ノ利子ノ規程ハ命令ヲ以テ定ムルトアリマスガ、此利
子ハドウ云フ標準ヲ以テ上ゲ下ゲスルモノデアリマスカ、又一定ノ期間ズット規程ヲ定メ
テ制限デモ付ケテ御ヤリニナルモノデアリマスルカ、其邊ヲツツ承テ置キタイ

○政府委員(小松謙次郎君) 唯今ノ所デモ利子ノ割合ハ勅令デ定ムルコトニナツテ
貴シテ或ハ新聞ノ代ヲ拂ヒマスナリ或ハ又保険金ヲ拂ヒマスナリ何ナリ致スト云フヤウナ

居リマス、ソレデ今マテ郵便貯金ノ施行以來、此利子ノ割合モ色ニ變化イタシテ參^ツ
居リマス、テ、ドウ云フ風ニシテ其利子ヲ極メルカハ別段ニ之ニ付イテドウト云フハキリシタ
標準ガ、市中ノ金利ガドレダケニナレハ郵便貯金ノ利子ハドレダケニスルト云フヤウナ何モ
カモ一定ノ極マツコトハ有ル譯デハナインアリマスルが、大體郵便貯金ノ利子ト云フヤ
ウナモノハ貯金ト云フモノニ利子ヲ付スルト云フコトハ昔カラノ沿革、英吉利アタリデモ最
初ヤリマシタ沿革カラ申シマシテモ是ハ普通ノ金利同様ニ高イ利子ヲ付ケルト云フモノデ
ハナイヤウニ考ヘマス、併ナガラ又マルテ市上ノ利金ニ影響ナク唯ボンノ慰ミニ僅バカリノ
モノヲ付ケルト云フ趣意アモナインアリマス、詰リ貯金ノ利子ト云フモノハ成ルベク改メヌ
ト云フコトニ極メテ居リマスルガ、若シ市中ノ金利ガ大ニ上ガリ大ニ下ガルト云フ場合ニ、
ソレニ相當ノ見積リヲ取リマシテ、サウシテ極メマスノデ、所^レ此利子ヲ付シマス銀行アタ
リノ利子ト大ニ趣ノ違^ツテ居リマスル點ハ、郵便貯金ハ兔ニ角數百萬人ノ人ノヲ預^ツテ
居^ツテ、サウシテソレニ利子ノ計算トカ臺帳ノ記入トカ元結ビトカ中ニ非常ナ煩雜ナモノ
デアリマスカラ、成ルベク是ハ年度ヲ限^ツテ利子ヲ付スルコトニ致シテ居リマス、從^ツテ銀行
ノ日歩ノヤウニ其日其日ノ金利ノ様子ニ依^ツテ直チニ變ヘルト云フコトハ大ニ困難ナル
事情ガアルノアリマス、大體ノ原則ハ先^ツテ大概此市上ノ金利ニ標準ヲ取リマシテ、サウ
シテ長ク此金利が維持サレルト云フ有様テアリマスレバ若シ市場ノ金利ガ安クナルト云
フ時ハ郵便預金モ安クシマス、此高クナルトキニハ高クスル、併ナガラ銀行アタリト違^ツテサ
ウ直チニ變ヘルト云フコトが出來ヌ事情ガアル爲ニ、大概ハ年度限リアリマス爲ニ絶エ
ズ動カスト云フヤウナ事ハ極ク少ナイ譯ニナシテ居リマス、併ナガラ標準ヲ何レニ取ルカト
云ブト他ニ標準ハ無イ、大體ハ矢張リ市上ノ金利ニ基イテ成ルベクソレヨリ以上ハ付ケ
ヌ、其以下テ極メルト云フコトニナシテ居リマス

○名村泰藏君 此郵便局ニ預ケタ金ト云フモノハ皆大藏省ノ預金部ニ入^ツテ仕舞フ
ノデスナ、サウシマスト全國ノ郵便局カラ預カッタ金ヲ大藏省ニテ送付ケル其間ニ利息ヲ
生ズルヨトハ出來ナイガ、其時分ニハ預ケタモノニモ利子ヲヤラレナイヤウナ勘定ニナリハ
シマセヌカ、其時間ノ間ハドウ云フ御都合ニナルノテゴザイマセウカ

○政府委員(田健治郎君) 此郵便貯金ノ大藏省トノ關係ニ付テハ、一應申上^ツゲテ
置ク方が宜カラウト思ヒマスデ、運轉ノ方法ヲ申上^ツゲテカラ今ノ御尋
ニ御答イタシマス、今ノ制度ニ依リマスルト、郵便貯金ハ總アモウ即日或ル制限、即チ
其局ナラ局ニ置イテ置クベキ所ノ制限ヲ超過シテ……資金ノ額が極^ツテ居リマスカラ、其
額ヲ超過シタ以上ハ、殘ラズ即日ニ金庫へ納メルコトニナシテ居リマス、ソコニ其金庫ニ
納^ツタモノハ即チ大藏省ノ支配ニ屬シマシテ、是ハ大藏省ノ預金部ア以テ或ハ公債證
書等ヲ買フ、總テア豫金部ノ運轉ニ屬シテ居リマス、ソレ故ニ郵便貯金ガ或ハソレニ
依^ツテ利益ヲ生シ、或ハ有價證券カ當リ前ノモノヲ持^ツテ居ル以上ハ當然幾ラカ利益ヲ生スル、ト云フモ
ノハ公債證書ノ運轉ノ利殖ト郵便貯金運轉ノ利殖トヲ比ベテ見ルト公債證書ノ方ガ
幾ラカ割^ツガ宜クナリマス、郵便貯金ノ方デハ四分八厘^ツ預^ツテ而モ預入ノ月
ト拂戻ノ月トハ利子ヲ付セヌトナシテ居ル、而シテ大藏省ノ方デ公債ヲ運轉スレバ九十

圓ノ代價アツテモ五分五厘ニ付クノアリマス、其五厘ノ差ト云フモノト、ソレカラ預
入ト拂戻トノ半箇月……平均デハ半箇月ニハナリマスマイガ、兎ニ角預入ノ月ト拂戻
ノ月ト先^ツテ平均半箇月^ツ、ト見テモ合セレバ一箇月、其間ハ無利子アリマスガ、運轉
ノ方デハ其間デモ利子が付クノアリマスカラ當然言ヘバ大藏省ノ方デハ幾ラカ國庫ニ
利殖ヲ生シツ、アルト云フコトハ明デ、是ハ國庫ノ方デモ毎年計算シテ居リマスカラ年々
ズット利益ヲ生シテ居リマス、唯今申ス有價證券ガ大ニ下^ツタ爲ニ其元ノ資本ニ缺損ヲ來
スト云フヤウナ時ニ偶ニ損ノ生ズルト云フダケノコトデアリマス、ソコニテ今御尋ノ運送中ニ
無利息ニナル、其時ニハ損失が生ズルダラウト云フ御尋テアリマスルガ、是ハ丁度事實ハ
其反對ニナシテ居リマス、ナゼト申スト今申ス通り預入ノ月ト拂戻ノ月トハ利子ヲ付シマ
セヌカラシテ、ソレデ遞送ニ半箇月掛^ツテモ損得ハ無イ譯アリマスガ、今日ノ授受ノ方
法ハ餘ホド敏活ニナシテ居リマス、是ハ事實が十分ニ證明シテ居リマスガ、數年前マテハ
中ミサウハ參リマセナンダガ數年前カラ段々研究シテ餘ホド遞送授受ノ方法ヲ改良シマ
シタ爲ニ非常ナ著シ計數が茲ニ見エテ居ルノデアリマス、ソレハ何カト云フト先^ツザツト
金額デ申シマシテモ二十三年度ニ於テ郵便貯金ノ現在高ト云フモノハ千九百五十一
萬圓、是ダケ遞信省ア^ツテ居^ツテ而シテ大藏省ヘソレヲ回シタ所ノ預金ノ高ハドウカ
ト云フト千八百九十九萬圓、サウスルト千九百五十一萬圓預^ツタ内カラ千八百九十九
圓ダケ大藏省ヘ預ケタモノアリマスカラ、其差が六十一萬圓ホドト云フモノハ詰リ遞
信省ニ今御尋ノ回リヨル中ノ死シテ寢ア居^ツタ金高デゴザリマス、然ルニソレヲ數年前カ
ラ改正イタシマシテ遞信省ダケニ付^ツテ一ノ振替計算ト云フモノヲ既ニヤシテ居リマス、ソ
レハ郵便局ニアル金ヲ今マテハ經費トカ何トカ云フ色ニノ金ガアルノヲ皆別々立^ツテ、置
イタノアリマス、ソレ故ニ金ガ經費ノ方ニ餘^ツテ居^ツテ如何トモ爲替ノ方ニハ回シ方ガ
ナイトカ、爲替ノ方ニ餘^ツテ居^ツテモ經費ノ方ニ餘^ツテ居^ツテ如何トモ爲替ノ方ニハ回シ方ガ
一ヶ別々積^ツテ置イタノアリマスガ、ソレヲ振替計算ヲ遞信省限リ^ツヤツテ始終郵便
局ニアル金ヲ皆整理シテ一ツニシテ仕舞^ツタノテアリマス、ソレテ金ヲ活カシテ使^ツコトガ
出來タ結果ト致シマシテ二十一年度ニハ……其間ニズット沿革ガゴザイマスガ、詰リ三
十四年度マテハ多イ時ニハ百九十九萬圓^ツ共^ツノ死シテ寢ア居ル金ガアリマシタ、三十
三年度ナドハ百九十九萬圓ト云フモノハ殊ニ遞送中、寢ア居^ツタト云フコトニナシテ、ソレヲ
預リ金ヨリ大藏省ニ預ケタ金ノ方ガ大キナ高ニナシテ居リマス、ソレデ三十五年度ヨリ
變^ツテ參リマシテ、今度ハ遞信省郵便貯金デ預^ツテ居ルヨリ大藏省ヘ預ケタ金ノ方が多ク
ナリマシタ、又三十七年度ノ調^ツニ依リマスト^ツ遞信省^ツ預^ツ金ハ三千四百六十四萬
圓、是ダケ貯金ア^ツテ居リマス、併シ大藏省ニ預^ツ金ハ三千四百八
十八萬圓、即チ差引イテ見マスト二十四萬五千圓ト云フ金ハ預^ツタヨリ餘計大藏省ニ
預ケテ居ルト云フコトニナルノデス、ソレハ即チ今申ス利子ヲ付ケヌト云フ物ガアリマスル
ノト總テノ經費ガアリマスルが故ニ多クナルノデ、預金ノ方デハ預ケル月ハ利子ヲ付ケズ
大藏省ノ方デハ其日カラ利子ガ付ク譯ニナリマス、ソコニテサウ云フ差が起^ツテ、サウシテ今
申ス資金ト云フモノガ總テ計算ノ上^ツテ置^ツヤウニナリマシタカラ、要ラヌ金ヲ寢カシテ置^ツ
ト云フコトハ此全國六千箇所モアル所ノ郵便局ガ少シモ無イ、斯^ツ云フコトニナシテ爲ニ
此二十四万五千圓ホドト云フモノハ寧ロ預ケテ居ル方ガ餘計ニナル、斯^ツ云フ計算ニ

ナリマス、ソレデ此運轉方法ノ改良以來ハ尙今申シマシタ大藏省ノ利益ト云フモノガ……生産的ニ効イテ居ル利益ト云フモノハ前カラ見マスト餘ホド殖エテ居リマス譯デアリマスカラ、普通ノ有價證券ノ下落ノ爲ニ損ラシタト云フヤウナ臨時ノ事ノ無イ以上ハ

餘ホド大藏省ノ利益ハ増加シテ居ルト云フコトヲ申シ得ラレルノデアリマス

○淺田徳則君 此十一條ハ是マデノ郵便貯金條例ニハ無カッタノデアリマス、今度新

ニ斯ウ云フコトヲ挿入サレルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、從來ハ無能力者ノ貯金ニ對シテハ無論ニ有效ノモノトナツテ居ルノデアリマスルガ、却ツテ斯ウ云フモノヲ入レタガ爲ニ從來ノモノガ預ケテ居ル所ノ效力ト云フモノニ或ハ關係ヲ生ズルヤウナコトハアリハスマイカ、又貯

金ニナルト無能力者ガ預ケテ、ソレデマア宜シイコトデアリマスガ、無能力者ノ貯金ニ對シテハ此邊ニ就テ若シ御調査ニナリマシタコトガアリマスラバ御説明ヲ……

○政府委員(小松謙次郎君) 唯今ノ御質問ニ答ヘマスガ、唯今ノ御話ノ如クニ今マ

デトテモ此精神デ矢張リ致シテ居リマシタノデアリマス、然フバ何故ニ斯ウ云フ規定ヲ殊更設ケタカト申シマスレバ、ソレハ即チ先キホド次官ヨリ説明サレタル如クニ、唯今ノ郵

便貯金條例ト云フモノハ一十三年ノ制定ニ議會開會前ノ法案デアリマスルカラ、色ニ手續等煩雜ナル規定ガアルニ拘ラズ、各人ノ能力デアリマストカ或ハ郵便官署ノ權力

デアリマストカ云フヤウナ極ク重要ナル關係ノ規定が甚ダニシイノデアリマス、此條ノミナラズ裏ニ郵便條例ヲ改正シテ郵便法ト云フモノヲ拵ヘ、又爲替ノ規定ヲ郵便爲替法ト

云フコトニシテ其他電信法等ノ制定ノ當時ニアリマシテモ、矢張リ之ト同様ノ規定ヲ設ケマシタ、其設ケタ精神ト云フモノハ別段前ト變タ居る譯デハ無イノデアリマスケレドモ、

法條ニ之ヲ設クベキ規定ニアツテ脱ケテ居ルト認メマシタカラ斯ウ云フモノヲ入レマシタ譯デアリマス、ソレデ元ト法律ノ精神ガサウ云フコトヨリシテ設ケタ規定デアリマスカラ、從テ前ノモノハ權利ガ無イト認メルト云フヤウナコトニナリハセスカト云フ御話デアリマスケレドモ、更ニサウ云フ考ヘハ無イノデアリマス、殊ニ此法律が適用サレタ以後ハ、昔ノモノ

ニマデ矢張リサウ云フ特權ヲ與ヘルノハ更ニ差支ナイ譯デアリマス、此規定ガアル爲ニ昔シ無能力者ノヤツタコトガ效力ガ無イコトニアリハセスカト云フ御懸念デアリマスガ、是モ

恰モ同一ノ即チ十五條ニ掲ゲマシタ此必要ナル證明ヲナサセルトカ、或ハ十六條ノ規定ナドモアリマスルガ、重モニサウ云フヤウナ關係カラヤリマシタノデゴサイマス、ソレカラナゼ又斯ウ云フコトが實際必要ナルカト云フ事情ニ就テハ、詰リ此預人ガ非常ニ多數デアリマスレバ、別段ソレニ對シテ制限スル必要ハ無カラウト考ヘテ居リマス

○男爵若王子文健君 此第十條ニ「證書ノ有效期間ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トゴザイマスルガ、此前ノ條例ニハ斯ウ云フ期限ハ定メテアツタヤウデゴザイマスガ、ドウ云フ譯デ命令ヲ以テ定メルシタノデアリマスカ

○政府委員(小松謙次郎君) 此郵便貯金ノ拂出ニ關スル證書ト云フモノハ唯今マノ所ニ全ク拂戻證書一ツアツタノデアリマス、所ガ先程カラ茲ニ説明ヲ申上ゲテ居

リマスル如クニ振替計算等ニ依リマシテ拂戻ノ手續ガアリマス、其他此拂出ニ關スル證書ハマダ外ニモアルト考ヘテ居リマスガ、一々之ヲ法律デ極メマスルト云フト如何ニモ其

譯書ノ形柄ヲ最初カラ制限シテ掛ラヌト都合ガ惡イコトニナリマス、ソレデ何分法律デ極メマスルコトハ後ミノ又改正其他等ニ關シテモ大ニ不便ヲ感ズル點ガアリマスノデ命令

ニ讓ルコトニ致シマシタ

○淺田徳則君 此十一條ノ箇條ニ就キマシテハ無論ニ是ハ貯金者ヲ保護スル點カラ設ケラレタコトハ思ヒマスガ、是ハ一應御説明ヲ得マシタ方が大ニ参考ニナルダラウト思ヒマス

○政府委員(小松謙次郎君) 現行法ニ依リマスルト家督相續ノ場合ノ外ニハ此讓渡ト云フコトハ無イ譯ニナツテ居リマス、所ガ是ハ先ツ二十三年頃、民法其他ノ規定ノ無イ時分デアリマシテ、果シテ其家督相續ト云フノハ民法ニ規定シタ家督相續デアルカ否ヤト云フコトガ、實ハ明瞭デ無イ、或ハ遺產相續ノ場合ヤ色ニアリマス、此私人ノ財產ヲ取得イタシマス、死亡ニ依テ取得イタシマスル場合ガアル、其所デ其法條ニ就テハ既ニ民法が出來マシテ、家督相續ト云フヤウナ定義が明ニナルト同時ニ此郵便官署ニ於テハソレノ適用ニ就テ大ニ苦心ニ致シマシタ、詰リ遺產相續、家督人ガ分ラナイ時ニ遺產ヲ相續スル場合ニアツテモ、讓渡ラスルト云フコトニ行政ノ効キデシテ讓渡ス場合、ソレカラ遺言ヲ讓渡ス場合、ソレカラ又慈善若クハ所謂公益ノ爲ニスノ理由デアリマスガ、此命令ヲ以テドウ云フ工合ニ之ヲ讓渡スコトヲ得ルヤウニスルカト云フコトノ規定ハ如何ナルコトヲ得セシメテ然ルベキモノト認メテ居リマス、命令ヲ極メマスノモ略^{サウ云フヤウナ箇條ヲ設ケマス積リテ}居リマス

○名村泰藏君 此第十三條ノ場合ハ如何ナル場合ニナツタ所デ、交付シタルモノト看做スト云フヤウナコトニナルノデアリマスカ、チヨット御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(小松謙次郎君) 是ハ先キホド十一條ノ際ニ申落シマシタノデアリマスガ、是モ同ジク此度郵便法、ソレカラ郵便爲替法等ニ準據シマシテ作リマシタ是ハ規定デアリマス、ソレデドウ云フコトが成規ノ手續デアルカト云フ御尋ト思ヒマスノデアリマス、ソレカラドウ云フ形ニシナクテハ拂戻ハ出來ヌト云フ、ソレニ手續ニ於テ制限ヲガ、是ハ郵便貯金ノ施行細則ニ於テソレニ手續ヲ極メマス譯デアリマス、用紙モ極メマス、ソレカラドウ云フ形ニシナクテハ拂戻ハ出來ヌト云フ、ソレニ手續ニ於テ制限ヲ立テマス譯デ、其制限ニ基イテドウシテモ此郵便官署ニ於テ爲スベキダケノ手續ヲ取テ

サウシテ拂渡シタ場合ニアツテハ詰リ反證ヲ許サヌト云フ規定ハ設ケマシタ、是モ郵便局業務ト申シマスモノガ何分非常ナ、總テノ公衆ヲ相手ニ致ス仕事デアリマスノデ、一々人ヲ認識シ並此人ガ正當大人デアルトカ無イトカ云フコトヲ審査スルノニ、頗ル郵便局窓口デ致スコトデアリマスカラ苦心ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、此手續ニ基イテ正當

本人ナリト認メテ免ニ角渡シタ以上ハ再セ責任ヲ負ハヌト云フコトヲ規定イタシタノデアリマス、詰リ此郵便ノヤウナ廣ク何人ト云フコトニ限リナク責任ヲ持チマス官署ニアリマス

シテハ、是ダケノ責任解除ノ途ヲ立テ、置キマセヌケレバ、殆ド業務ヲ實行スルコトガムズ
カシイカラ起リマンタ規定デアリマス
○男爵若王子文健君 少シ前ニ戻ルヤウデスケレドモ、六條ト九條ニ國債證券等ヲ
購入スルコトガゴザイマスが其購入ノ仕方ハドウ云フ工合ニナツテ居リマスカ、チヨット私ハ
存ジマセヌカラ……

○政府委員(小松謙次郎君) 此六條ノ場合ト九條ノ場合トハ御覽ノ如ク場合ハ
違ツテ居リマスルガ、其國債證券ヲ買フト云フ點ニ向テハ同ジコトデアリマス、六條ノ場
合ハ是ハモウ強制的ニ買ヒマス、詰リ總額千圓以上ニ達シタト云フ通知ヲ出シマシテ、
相當ノ日數ヲ經ルニ拘ラズ、ソレヲ制限内ニ引戻サヌトキニハ、詰リ貯金ノ制限額千圓
以上ニナルノデスカラ、已ムヲ得ズ公債證書ヲ買ツテ保管スル規定デアリマス、九條ハ貯
金預ケルノ請求ニ因テ、貯金ノ一部カラ買ツテヤリマス、此公債ヲ買ヒマス手續ハ唯今
ノ所デハ頗ル煩雜ナル手續デ買ツテ居リマス、ソレハ一旦大藏省ノ預金部其他ト、ソレ
カラ又中央金庫等ニ交渉シテ、サウシテ買フコトニナツテ居ツテ、頗ル是ハ煩雜ナル手
數ヲ經ルガ爲ニ、何デモチヨット一週間グラ井之ヲ買ヒマスノニ手數ガ掛ルヤウデアリマス、
何レ是ハ此細則ヲ設ケマストキニ當リマシテハ、尙便宜ノ方法ヲ以テ前日ニ市上ノ相場
トカ其前ノ一週間ノ相場トカ云フモノヲ以テ市上カラ買受ケルヤウニシタイ考テ居リマ
ス、併シ是ハマタ決定イタシタ譯デハアリマセヌ、詰リ此所ニ於テハ根本ノ規定ヲ立テマ
シタニ過ギヌコトデアリマス

○男爵若王子文健君 サウシマスルト此間本會へ掛ツタ國債證券計算ニ關スル法律
案ノ最低價格ヲ以テ計算スルト云フヤウナ工合ノ計算方デ購入スルト云フコトハ無イノ
デゴザイマスカ

○政府委員(田健治郎君) ソレハゴザイマセヌ、時價デゴザイマス
○子爵平松時厚君 隨分御尋ニナリマシタガ、今一應……五條ノ所ノ一人一冊ト
云フハ素ヨリ何デゴザイマスガ、一冊以上ノ通帳ト云フ御話ガ前項ノ規定ニ反シト云フ
コトデアリマスガ、ソレハドウ云フ場合デゴザイマセウカ、譬ヘバコチラニ居ツテ郵便ニ預ケテ
置イテ、又何所カヘ旅行デモシテ其先デモ預ケルト云フヤウナコトデアリマスカ、日附ガ
同一ナルトキハナント云フコトモアリマスガ、ソレハドウ云フ譯デ一度サウ云フコトが出來マ
スデスカ

○政府委員(小松謙次郎君) 是ハ郵便貯金ノ預ケルハ先キホド説明セラレマシタ
如ク既ニ四百六十何万人ト云フモノニ達シテ居リマス、ソレカラ又取扱ノ場所、郵便
局署ノ數モ六千二百箇所ホドアリマス、ソレカラ規約貯金等ノ出張貯金ヲ致ス場所ガ
三千何百箇所、其他集配人ノ取扱ノ場所ガ最近ノ所ニ一万幾ラ、全體ニ二万箇所
カラアリマス、ソレカラ其到ル所ニ如何ナル人が前ニ預ケル人が預ケテ居リカドウアルカ
ハ最初ノ通帳ヲ渡ス際ニ殆ド分ラナイ、原簿ニ登記スル上ニ於キマシテモ隨分全國ノ四
百六十何万人モアル中デアリマスカラ、全クノ別人デアシテ同名ノ人モアリマス、或ハ真
ニ同名ノ人モアル、ソレカラ住所モ何所デ預ケルモ構ハヌト云フノが郵便貯金ノ特色トス
ル所デアリマスカラ、要スルニ此男ハ既ニ預ケタ筈デアルカラ、オ前ハ二冊目ヂヤナイカト
云フコトヲ識別スルコトが殆ドムカシイノデアリマス、併ナガラ手ヲ掛ケテ調ベマスレバ全

ク同一ノ人が此二冊ノ通帳ヲ持ツテ居ルト云フコトガ分ラヌコトハナイノデアリマス、ソコ
デ斯ウ云フ規定が自然ニ必要ニナリマス、又一冊ヲ限リト云フ原則ノ起リマシタ
ノハ、隨分貯金總額ニ關係シタ問題アル、一人ニ付テ千圓以下ト極メテアルニ拘ラズ
或ハ郵便局ノ方が率ガ宜イカラト云フヤウナ關係カラ十冊モ二十冊モ持ツテ來テ多數ノ
貯金ヲ郵便局ニ預ケヌトモ限ラズ、隨ツテサウ云フ者ガアツテハ不都合デアルカラ一冊ト
云フ原則ヲドコマデモ守ツテ居リマス、併シ此命令ニ極メマス場合ニハスウ云フ餘儀ナイ
自分が一ツノ貯金ヲ持ツテ居ル其外ニ組合ニ這入ツテ居ツテ組合デ貯金スル場合ニ
ハ……規約貯金等ニ這入リマスル場合ニハ規約ノ方ノ關係ニ一冊持ツコトニスルヤウナ
場合ガ有リ得ル爲ニサウ云フ場合ハ此命令ノ規定ニ譲リマスル積リデアリマス
○子爵平松時厚君 サウシマスト最多額ハ千圓ニナルマデノモノハ最多額デアルガ、二
ツ持ツテ居ル者ノ其方ノ最多額ハ金額ガ五百圓デアル、五百圓ノモノニハ利子ヲ附ケヌ
ト云フコトデアリマスカ、三百圓ニハ利子ヲ附セヌト云フノデアリマスカ
○政府委員(小松謙次郎君) 唯今ノ仰セノ通リニナリマス、一方ヲ拂戻シテ一方ヘ
記入イタシマスレバ、合セテ八百圓ニ對シテ利子ヲ附スルト云フコトニナリマス、ソレカラ
問題ヲ變ヘマシテ片方が五百圓、片方が七百圓ト云フ場合ニハ七百圓ニ對シテ利子ヲ
附スルガ、五百圓ニハ利子ヲ附セヌ、ソレカラソレフ一冊ノ通帳ニスル場合ニハ二百圓ハ
引受ケヌ

マス、所が通帳ノ提出ヲ促シテ見ルト其郵便ハ澤山ニ附箋ガ附イテ戻ツテ來ル、サウナツテ來ルトドウシテモ調上ゲナケレバナラヌト云フコトデ、ソレニ對シテ更ニ調ベヲスルケレドモ居場ガ分ラスト云フコトハナス、是ダケノ處分ノ付カナイモノガ出來テ來タノデアリマス、ソレデ郵便官署ハ平日ト雖モ持ツテ來ヌ以上ハ期満免除ガ來ルマデハ抛ツテ置クト云フヤウナ譯デナクシテ始終其通帳ノ整理ヲ促シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスルガ故ニ十八條デ衆議院ガ今後ト雖モマア前ニ預ケタ奴ハ二十條デ催告ヲスルカラ保護ハ行届クガ、十八條ノ保護ヲ受ケル奴ハ其十年ガ來ルマデ、マルデ抛ツテ置イテ、サウシテ十年ガ來タカブト云フテ默ツテズモ没收シテ仕舞フト云フコトハ酷イデハナイカト云フ尋ガアツタトキニ、ソレハ決シテ事實サウ云フコトハナイ、郵便官署ハ十年間ハ一度ナラズ二度ナラズ通帳ヲ出サヌ者ニ向ツテ催告ヲスルノデアル、ソレデアルカラ愈々ドウシテモ權利ヲ奪ツテ仕舞フト云フ場合ニハ無論事實ニ於アハ催告ヲスルノデアルト云フコトヲ申シタノデアリマス、又事實其通リデアリマス、ソコテソレナラバ事實ニ手數ノソレダケノコトハ現ニ郵便官署ガシテ居ル以上ハ法律デソレヲ明ニ保障シテ置イタ方ガ餘ホド深切デアルカラシテ、サウ云フコトノ明文ヲ入レテ貴ヒタイト云フコトカラ此修正説が起ツテ同意ヲシタ次第デアリマスカラ、元來ヤラヌノヨ衆議院ノ修正デ催告ノ手數ヲ一ツ増シタト云フ事實デハゴザイマセス、モウ多分十年モ出サヌ者ガアツタナラバ其内ニ二遍ヤ三遍ハ必ズ通帳ヲ出セト云フ通知ガ往ツテ居ル位ノ事實デアリマスカラ、ソレデ催告ノコトヲ書キマシタカラト云ツリマスカラ、ソレデアリマス、今マテノ調ニ依テ二万三千ホドノ處分ノ付カヌモノガアリマスケレドモ、併ナガラ其金額ハ比較的低イ一万圓以内ニ過キヌモノデアリマスカラ、將來ト雖モ斯ウ云フヤウニ増シテ來ルコトハ増シテ來マセウガ、併シ先づ多分ハ自ラ甘ンシテ權利ヲ拠棄シタト見ルモノガ多トイ認メラル、ノデアリマス

○淺田徳則君 少シ意見ニ渉ルヤウナコトデアリマスガ、本員ノ考ヘマスニハ却ツテ斯ウ云フ文字ヲ加ヘマシタ爲ニ六十日間ノ間ハ必ず是ハ催告ノ來ルモノハ斯フ云フヤウナコトデ、ソレデ却ツテ急ルト云フヤウナ傾きガアリハシマイカ、寧ロ此原案ノ通りノ方ガ整理上必要デアラウト思フノデアリマス、今政府委員ノ御説明ノ如ク今日マテト雖催告ノ手數ハヤツテ居ル、斯ウ云フコトデアリマスガ、是ハヤツテ居ルト云フコトハ事實必要ニ依テヤツテ居ルノデアリマセウガ、併ナガラ一方ニ於テハ期限が過去ツタキニハ或ハ其效ヲ失フト云フコトガアルモノデアリマスカラ、却ツテ斯ウ云フコトヲ書イタ爲ニ急ルト云フコトハアリハシマイカト云フ懸念シマスガ、隨分此町村ノ或納稅者ニ於テハソレ急ツテ居ツテ事實其處分ヲ致ス間際マテ其儘ニ置クナド、云フコトモアリマスカラシテ、其邊ニ就アハ當局者ハ如何御考デアリマセウカ、先づ之ヲ入レタ方が宜イト云フ御考デアリマス

○政府委員(田健治郎君) 今ノ御尋ニ就キマシテハ當局者ハサウ云フ深切ニヤツテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ明文ガ無クテモ行ケルト思ヒマシタカラ、原案ニモ入レナカッタノデアリマス、入レナカッタノデゴザイマスガ、事實ニ就テ見マスルト寧ロ急ルト云フコトモ、先づ一番處分ヲ受ケル者ノ多イノハ元金ヲ引去ツテ仕舞テ利子ダケガ幾ラアルカ本人ハ知ラヌ、元金ダケ引イテ仕舞テ利子ハ構ハヌト云フノデ、轉籍シタリ何カシテ棄ウカ

○委員(柴原和君) 大分皆御深切ニ御質問モアリマシタカラ、モウドウデス、審議ニ處分ガ付カヌト云フヤウナコトハ、コチラガ丸デ抛ツテ置ケベ免モ角モ、コチラモ充分ニ調ニスルノデゴザイマスカラ、サウ失權ニナツテ仕舞フ筈ノモノハ無イノデアリマス、サウシテ多イノハ自ラ拠棄シテ仕舞ツタノガ多イグラウト思ヒマス、其次ニハ所謂忘レテ仕舞ツテ居ルト云フヤウナ者ガ多イノデ、殊更ニニアニ構ハズニ拠ツテ置イタ所ガ沒收ナル氣遣ヒハ無イト云フヤウナ横著心カラ起ルト云フヤウナモノハ、何ニシロ自分ノ財産デゴザイマスカラ何人ト雖モ財産ヲ保護スルト云フコトハ皆心懸ケテ居ルコトデゴザイマスカラ、忘レテ仕舞ジテ居ルト云フコトハアシテモ殊更ニ拠棄スル氣ガ無イ者ガヤルコトハ先ツ少イデアラウト思ヒマス、ソレデアリマスルガ故ニ此拠棄シテ仕舞ジテ居ルモノハドウシテ見タ所ガ是ガ仕方ガ無イ、ケレドモ萬一二ニモ自ラ權利ヲ守リタイモノが怠レテ居ルガ爲ニ權利ヲ失ハヌ者ガ幾ラデモアルト云フト是ハ誠ニ氣ノ毒ナコトデアリマス、ソレデ政府ガ衆議院ノ修正ニ同意シテ所以ハソレハ歴代ノ當局モ必ず深切ニヤラウト思フテアリマスケレドモ、法律ニノモノデアリマスシ、當局者ガ力メタル所ハ力メタト云フテモソレハ始終變テ行クモノデアリマスカラ、法律ノ上ニサウナツテ居ラヌト、知ラヌ間ニ不深切ニ沒收サレテ居ルト云フコトノ無イヤウニシテ、沒收スル際ニハ催告スルト云フコトヲヤツテ行クコトハ預金ヲ保護スル爲ニハ決シテ贅文テナイ、又餘計ナ仕事ナイト認メタ爲ニ、是ハ寧ロアリマシタ方が深切デ宜カラウ、斯ウ思ツテ同意ヲシタ次第デアリマス

○男爵金子有卿君 大分皆御深切ニ御質問モアリマシタカラ、モウドウデス、審議ニ掛ツテハ……

○委員長(柴原和君) 如何デス、モウ御質問ハアリマセヌカ
(モウアリマセヌ)ト述フル者アリ)

○委員長(柴原和君) ソレデハ私ハ……唯今段々御説明ヲ能ク了解イタシマシタガ、モウ少シ私ハ唯私ハ振替計算ト云フコトニ就テ段々御詳細ノ御説明ヲ頃ハシマシタガ、モウ少シ私ハチヨット解シ兼ネルコトニ就ア御尋イタシマスガ、此振替計算座ト云フモノヲ郵便官署ノ方デ御持ヘニナルノデスカ

○政府委員(田健治郎君) 御尋ノ通リデゴザイマス

○委員長(柴原和君) フコト爲替貯金掛ニ對シテ私ノ振替計算座ト云フモノヲ郵便官署ノ御持チタイト云フト爲替貯金掛ニ對シテ私ノ振替計算座ヲ作ツテ下サイトト云フコトヲ申込ム、サウスルト爲替管理所デ宜シイト見タナラバ、ソレヲ聽居ケル、承認スル、サウシマス官報デアリマスカラ、廣告スルト云ヘ官報デアリマスガ世間ヘ知ラセル手段ヲ執リマス、サウスルト此人ハ振替座ヲ持ツテ居ル人ト云フコトヲ世間テ知リマス、サウスルト又乙ノ人ガヤル、丙丁ト段々多クノ人ガヤリマス、サウスルト丁度電話ノ加入者が誰ソレハ電話ニ

這入^テ居ルカラ、アノ人ト話が出來ルト斯ウ云フ意味ニナリマス、サウスルト甲ノ人ナリガ乙丙丁ヘ金ヲ送ラウト云ヘバ、此計算座が若シ無ケレバ現金ヲ遞送スルカ若クハ爲替ヲ組ムカ何カシナケレバナラヌガ、此計算ヲ持テ居ル人ノ間テアタラバ甲カラ郵便局ニ對シテ乙ニ金ヲ二十圓ヤ^テ貰ヒタイト斯ウ云フタラバ、チヤント郵便局デ申ノ貯金ノ中カラ引去^テ乙ノ貯金ノ中ニ組込ンデ仕舞ヒマス、サウシテ局が違ヘバ向フノ郵便局へ通知シテヤレバ、向フノ郵便局デ組込ンデ仕舞ヒマス、ソレハ總テ貯金管理所^ヲ整理ヲシマスカラチヤント振替^ヲ附イテ仕舞ヒマス、例^ヘテ見レバ小包ノ代金引替テ甲ノ所ヘ金ガ出テ來ル、斯ウ云ヘバ是ハ當リ前ナラバ矢張リ金デ以テ配達スルトカ、今ハ受取りニ出来イト云フノが當リ前ニナシテ居リマス、受取りニ出テ來イト云フテ受取りニ出テ來ナケレバ此振替計算座ニ入レテ仕舞ヒマス、入レテアルコトヲ通知スルダケデゴザイマス、或ハ爲替ヲ餘所カラ持^テ來レバソレハ當リ前ハ郵便局へ持^テ行^テ現金ヲ取^テ來テ、ソレカラ預ケニ行カナケレバナリマセヌガ、其爲替^ヲ差出シテ來レバソレヲ直クニ計算座^ヲ附ケ留メテ仕舞ヘバ即チソレが預金ニナルノデアリマス、ソレデアリマスカラ詰リ金ヲ授受スルト云フコトヲ成ルタケ省ク、現金ヲ取りヤリスルコトヲ成ルタケ省キ證書^ヲ以テ其間ニ如何ナル金デモ運轉^ヲ出來ル、斯ウ云フ仕組ニスル積リデアリマス

○委員長(柴原和君) 此振替計算座ト申シマスモノハ郵便官署^ヲ設ケテ請求ニ依^テ個人ノ爲ニ設ケル^ヲ、例^ヘバ個人が丁度唯今御話ノ様^ヲ電話ノ交換ニ加^テ居ル様ナ譯デ、這入^テ居ル者ト這入^テ居ル者ト話^ヲ致シマスガ、ソレ同ジコト^ヲ官署^ヘ申出デ、振替座ト云フモノニ這入レバ、ソレハモウ官ノ手ヲ經ズシテ互ニイケマスカ

○政府委員(田健治郎君) 皆官ノ手ヲ經マス、詰リ振替座ト云ヘバ貯金爲替管理所ヘモ^ヲ行^テ誰兵衛ト云フ臺帳^ヲ出來ル、サウスレバ其處^ヘモ^ヲ行^テ貸借^ヲ付^イテ、這入イルモノハ皆預金ニナリ出ルモノハ皆支出ニ立^ツテ來ル、斯フ云フコト^ニナリマス

○委員長(柴原和君) ソレカラモウ一ツ御尋イタシマスガ、唯今淺田君カラ段々御質問^ガござイマシタガ、十八條ノ衆議院ノ修正^ヲゴザイマス、是ハチヨット私ナド^ヲ見マシタ所^ガ修正ハ誠ニ不必要ナコトニ思ヒマス、二十條ニ既ニ「第十八條第一項ノ期間ヲ経過シ又ハ經過スヘキ郵便貯金ニ付テハ本法施行ノ際^ニ云々タトゴザイマスト、即チ衆議院ノ修正シタコトハ、ハヤ二十條ニ盡キテ居ルト思ヒマスガ、サウデハゴザイマセヌカ

○政府委員(田健治郎君) 是ハ斯ウ云フ譯デゴザイマス、二十條ノハ是ハ經過法アグテ、是ハ規則ノ出ル前ニ預ケタ貯金ニ付^アノ規定デアリマス、詰リ言ハミ是ハマア既得權ト云^フテ、ソレハ語弊^ヲアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角今マテ二十年ト云フ間ハ沒收サレル筈ハナイモノト思^テ郵便貯金ニ預ケテ居ル、然ルニ此法律ハソレヲ十年ニ縮メルノデアリマスカラ、既ニ得タル權利ヲ奪ハレル形ニナルノデゴザイマス、ケレドモソレナラバ前ニ預ケタカラト云^フテ、ソレヲ二十年ニシテ存シテ置クコトハ事實ドウシテモ整理上出來マセヌ、ソレデ何レノモノト雖モ十年ニ縮メテ仕舞フ、斯ウ云フコトニナリマス、サウスルト一年ニ縮メルト此際權利ヲ失フ者が餘ホド出來マスカラ、ソレガ爲ニ特ニ一年ノ期限ヲ與

ヘテ、サウシテ其間ニヤ^テ來ナンダナラバ催告スル、出セト云フテ催促シテ尙ホ一年ヤラナンダトキニ度ハ沒收スルゾト斯ウ云フノデアリマス、ソレカラ十八條ノ方ハ是カラ預ケル者、是カラ預ケル者ニ向^テハ原案^ヲハ十年經^ツタトキ、十年ノ間ニ何モシナカタナラバ十年經^ツタトキニ沒收スルゾト云フコトデアリマス、是ハ十年ト云フコトヲ承知シテ預ケテアルカラ、ソレハ入レナクテモ宣イト云フノデ入レナカッタ、所ガ衆議院ノ方デハソレハ是カラ預ケルニシテ見テモ、ツイ忘レテ權利ヲ失フト云フコトニナシテハ實ニ氣ノ毒デアル、又當局者モ實際其内ニ催告ノ手數ヲ無論スルノデアルト云フ以上ハ、法律ノ明文ニ掲ゲテ置^ク方が深切デアル、即チ貯金者ヲ保護スル所以デアルカラサウシテ置キタイト云フコトデゴザイマシテ事實ニ於テモソレダケノコトヲスル積リデアリマスカラ同意シタノデアリマス

○委員長(柴原和君) 能ク分リマシタ、如何デゴザイマス、皆サン別ニ御質問^ガゴザイマセヌケレバ逐條ニ移リマス……

○加藤正惠君 委員長ニチヨット伺ヒマスガ、私ハ委員デハアリマセヌガ、此計算ノコトニ付キマシテ質問^{シテ}置キタイト思ヒマスガ……

○委員長(柴原和君) チヨット御待チ下サイ、唯今加藤君カラ質問^ガアルト云フコトデゴザイマスガ、御許シテ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼^フ者アリ〕

○委員長(柴原和君) 左様ナラバ直ニ御質問ナサリタイ

○加藤正惠君 ソレデハ御許シ^ガ出マシタノデ一ツ政府委員ニ御伺ヒ申シマスガ、此貯金ノコトニ付キマシテ拜聴イタシマシタガ、唯今ノ此振替計算ノ件^ヲゴザイマスガ、此件ト申シマスモノハ許可ヲ受ケマスル時分ニ制限ヲ付ケテ、幾ラトカト云フ所ノ何カ金額ニ對スル制限ヲ置クモノデゴザイマスカ、唯モウ其請求者ニ對シテ幾ラ^ヲモソレダケノコトハ望ニ任カスト云フコトニナリマスカ

○政府委員(小松謙次郎君) 此最初口座ヲ設ケル人ハ遞信大臣ニ於テ認可ヲ致ス考^テ居リマス、其認可ヲ致シマス際ニハ先^テ極^ク確定イタシタト申上ゲルコトハ出來ナイシテ振替計算ヲ取組^シヤルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(小松謙次郎君) ソレハ最初ノ口座ヲ設ケマスノニ二十圓^ヲ取リマスル考^ヘゴザイマス體二十圓バカリノ基本預金ヲ取リマスル考^ヘゴザイマス

○加藤正惠君 サウシマスルト二十圓^ノ基本ト云フモノヲ御預リニナシテ、ソレヲ目的シテ振替計算ヲ取組^シヤルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(小松謙次郎君) ソレハ最初ノ口座ヲ設ケマスノニ二十圓^ヲアリマス、ソレカラ何レ資格其他等ニ就^テハ審査ヲシテナシケレバナラヌ考^ヘ居リマス、兎ニ角金額ノ制限トシテハ唯今申述ベマシタ二十圓^ガ基本預金^ヲ、是ハ内輪^ヘ這入ルコトハ許サヌ金額^ヲアリマス、ソレ故何レボツ^シ金ヲ自分が自^テ預ケ入レマスナリ、他ノ郵便爲替ヤ其他ノ金ヲ其中^ヘ入レマスナリ、ソレハ本人ノ望ニ依^テ漸次殖エテ參リマス、其中カラ詰リ拂^フ金ハソレ^シ拂^フト云フコトニナリマス

○加藤正惠君 能ク分リマス

○委員長(柴原和君) 是ヨリ逐條ニ移リマス

○子爵平松時厚君 私ハ少シ修正ヲシタイ意見モ實ハアルノデゴザイマス、ソレハ今突然ニ案ヲ^シ拂^フマシテモ今逐條會議ニナルノデアリマスカラ、ドウカ一日グラ井ノ御猶豫ハ

出来マセヌカ、サウシテ御聞キニ相成ラバ大キニ都合ガ宜イト思ヒマス

○委員長(柴原和君) ソレデハ今日ハ御質問デ止メマシテ、又再ビ……

○名村泰藏君 大概ナラ宜ササウナモノデスナ

○委員長(柴原和君) 併シ御請求ガアレバ考ヘテ見ア……

〔述記中止〕

○委員長(柴原和君) ソレデハ朗讀ヲ省イテ第一條、第二條ト云フヤウニ逐條ニ移ツ

テ第一條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(柴原和君) 第一條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(柴原和君) 第二條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(柴原和君) 第四條

○淺田徳則君 第四條ニ就キマシテハ本員ハ一應希望ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、

第四ノ振替計算ノコトハ前刻來政府委員ヨリ詳細ナル御説明ガアリマシテ明晰ニ了解

イタシマシタ、本員ハ最モ此振替計算ト云フコトノ速ニ實施サレムコトヲ希望イタシマス

ルト同時ニ先刻政府委員ノ御説明ノ中ニ振替計算ハ印紙稅ハ徵收ハシナイケレドモ、

之ニ對シテハ手數料ヲ幾許カ徵收スルト云フコトニナツテ居リマスガ、先刻本員モ政府

委員ニ御尋シタ通リニ此振替計算ト云フコトニナリマスト、寧ロ

此事柄ソレ自身ガ人民ニ對シテ最モ便益ヲ與ヘルノデアリマス、ソレ故ニ若シ此振替計

算ヲ實施シマスル爲ニ手數料ノ歩合ト云フモノガ高クナリマシタ時ニハ却テ其便益ト云

フモノヲ失フコトナリハセマイカト思ヒマスカラシテ、若シ政府ニ於テ之ヲ實施サレマスル

際ニ細則等ヲ御制定ニナリマスル時ニハ手數料ノ額ハ力メテ少ク致シタイ、寧ロ手數料

ヲ無クシテモ實施サルルト云フコトヲ希望イタシマス

○政府委員(田健治郎君) 唯今淺田君ノ御希望ノ點ハ篤ト注意シテ取調ヲ致シマ

ス

○委員長(柴原和君) チヨット御尋ネラ致シマスガ、先刻此振替計算ノコトニ付テハ

少シ間違ヘマシタカ知レマセヌガ、手數モ餘ホド掛ルコトアリマスガ、此郵便貯金法案

ガ可決イタシマシテ是が行ハレマスノハ四月一日デ、ソレニハ間ニ合ハナイガト云フ政府

委員カラ御話ガアッタヤウニアリマスガ、サウデスカ

○政府委員(田健治郎君) 左様デコザイマス

○委員長(柴原和君) サウスルト是ガ可決シテ此振替計算ノ第四條ノ第四號ニナツ

テ居ル分ハ是ハ四月一日カラ是ダケハアト回シニスル積リデアリマスカ、別ニ勅令カ何カ

出ルノデゴザイマス

○政府委員(田健治郎君) 是ハ勅令デ以テ期日ヲ定メルト云フコトニナツテ居リマス

カラ、ソレデ以テ極メル積リデゴザイマス

○委員長(柴原和君) 此振替ダケハ別ニスル必要ガアレバ、ソレハ又別ニ極メル必

要ガアルカモ知レマセヌ

○委員長(柴原和君) ソレデハ第四條ハ宜シウゴザイマスカ

〔宜シウゴザイマス〕ト述フル者アリ〕

○子爵平松時厚君 私ハ之ニ就テチヨット修正案ヲ持出シタイ、少シ意味ヲ違ヘテ居

タカモ知レマセヌガ、抑此郵便貯金ト云フモノハ身分ノ中以下ノ者ガヤル、ソレデ或ハ

一人一冊ニ限ルナドト云ツタ所が隨分サウ云フコトハ、ナカノ行ハレルモノデハアルマイ

ト思フ、或ハチヨット知レヌガ庵ニ角金ガ有ルカラソレハ郵便局ニ預ケテ置カウト云フヤウ

ナコトデ、チットモ故意デナク或ハ預ケニ行ッタト、ソレモ一圓ヤ十錢ノコトナラデスガ、或ハ

八百圓トカ百五十圓トカ云フ話ニナレバ尙本取調ベルマデモ即チ通帳ガ入用ニナラウト

云フヤウナコトモアルダラウト思フノデ、サウ云フ場合ガアリマシタナラバ即チ其通帳ヲ一ツ

ニ書入レマスト云フコトヲ言フテ若シソレガ書込マレタ場合ニハ其貯金ノ外、利子ヲ付サ

ス、斯ウ云フテモ宜イケレドモ、凡ソ金ト云フモノハ利子ノ付カヌ金ハ無イモノデアル、而

シテ見レバ自分ノ懷三入レテ置クリヨリ外ハ無イノデアルカラ苟モ貯金ニ預ケタト云フコトデ

アレバ金高ニハ依リマスケレドモ幾分タリトモ付ケナケレバナラズ、又サウ云フコトハ中人

以下ハ大イニ樂ミトシテ居ル譯デアリマス、依テ斯ウ云フ工合ニ此案ヲシタイト思ヒマス

「最初ノ通帳ノ日附同一又ハ同一ナラサルトキハ何レノ通帳ト雖モ一冊ノ通帳ニ改メシ

ム若シ改メサルトキハ貯金ノ最多額ナルモノニ記入シタルモノノ外利子ヲ付セス」斯ウ云

フヤウニ其所ニ少シク入レテ所謂一ツノ通帳ニ改メサセル、若シ改メヌトキニハ利子ヲ付

セヌデモ宜イ、改メヌ以上ハソレダケノ金ノ利子ハ矢張り付シテヤルガ相當アラウ、斯ウ

云フ考デアルノデアリマス

○委員長(柴原和君) 文字ノ所ハ暫クナンデスガ、御趣意ハドウナリマスカ、通帳ノ

日附同一……

○子爵平松時厚君 「同一又ハ同一ナラサルトキハ何レノ通帳ト雖モ一冊ノ通帳ニ改

メシム若シ改メサルトキハ貯金ノ最多額ナルモノニ記入シタルモノノ外利子ヲ付セス」

メセヌト言タク場合ニハ固ヨリ利子ヲ付スルニ及バナイ、……隨分中ニハ斯ウ云フモノガ

澤山アルト思ヒマス、私ハ官報モ見テ居リマスガ、貯金ノ無效トカ何トカ云フコトガ澤山

ニアル、何百人ト云ツテ隨分アル、全ク中人以下ノ者ト云フモノハ官廳ニ預ケタナラバ大

丈夫ナモノダ、斯ウ思フテ居ルヤウニ見エル

○委員長(柴原和君) サウスルト「通帳ノ日附同一又ハ同一ナラサルトキハ何レノ通

帳ト雖モ一冊ノ通帳ニ改メシム若シ改メサルトキハ貯金ノ最多額ナルモノニ記入シタルモ

ノ外利子ヲ付セス」斯ウナラスガ、皆サン御分リニナリマシタカ

○浅田徳則君 基ダ恐入リマスガ、了解シマセヌガ……

○委員長(柴原和君) 此第五條ノ第二項ヲ斯ウ改メヤウト仰シヤルヤウデス「前項

ノ規定ニ違反シニ一冊以上ノ通帳ヲ以テ貯金ノ預入ヲ爲シタル者アルトキハ最初ノ通帳

ノ日限同一又ハ同一ナラサルトキハ何レノ通帳ト雖モ一冊ノ通帳ニ改メシム若シ改メサ

ルトキハ貯金ノ最多額ナルモノニ記入シタルモノノ外利子ヲ付セス」是テ宜シウゴザイマス

○子爵平松時厚君 左様デス、意味ハサウ云フ 意味デアリマス
 ○委員長(柴原和君) 宜シウゴザイマス
 ○淺田徳則君 文字ダケハ宜シウゴザイマス
 ○男爵金子有卿君 チヨット政府委員御尋シタウゴザイマスガ、質問ノ時機ヲ後レマシタガ、唯今此修正案が出来マシタ付テ心付キマシタカ、此二冊以上ノ通帳ヲ以テ貯金預入ヲ爲シタル者アルトキハ最初ノ通帳、通帳ノ日附同一ナルトキハトアリマスガ、此同一ナルトキハト云フノハドウ云フ精神デアリマスカ、同一ナラザルトキデモ、ドヲチデモ利子が付クト云フコトデスカ

○政府委員(田健治郎君) 同一ナルトキハト云フノハ即ち同日附テゴザイマス、同日附テアルト最初ト云フコトハ言ヘマセス、同ジ日デゴザイマスカラ其時ハ大キナ方ニ貯金利子ヲ附シテ金額ノ少ナイ方ニハ附セナイ、若シ一十日ト二十一日ト三分レテ居ツタナラバ金額ノ多少ニ拘ラズ二十日ノ日ノヲ有效ト見テ二十日ノ日ノ通帳ノ金額ニ向テ利子ヲ付スル、多クテモ少ナクテモ構ハヌ、初メノヲ有效ト見テ利子ヲ付スル、ケレドモ同ジ日ノ通帳ハ同一局デハナイ譯デアリマスカラ、東京ノ郵便局デハ郵便支局ガ二十五箇所モアリマスカラ、若シ神田ヘ持シテ行シテ預ケ、本郷ニ持シテ行シテ預ケ新橋ニ持シテ行シテ預ケルトスル、斯ウ云フ意味デゴザイマス、ソレデ今御修正説ニハ一番大キナヤツニ持シテ行シテ付ケル、斯ウ云フ意味デゴザイマス、ソレデ今御修正説モゴザイマスカラ、一應此事實フ申上ゲテ御参考ニ供サウト考ヘマスガ、此二冊ノ通帳ヲヤルト云フコトハ是ハマア貯金ハ一冊ノ通帳ニ限ルト云フコトハ是ハ各國ヲ通シタ殆ド貯金ノ原則ニナシテ居リマシテ、現行法ニモ矢張リ現行法ハ最モ喧マシク一冊ニシテアリマス、今度ハ其命令ヲ以テ取除イタナラバ二冊ヲ持シコトモ出來ルト云フ幾ラカ猶豫ヲ付ケタノデアリマスガ、現行法デハモウ絶對的ニ一冊ヨリハ持タサヌト云フコトニナッテ居リマス、若モサウ云フ規定ニ反シテ一冊ヲ持シ者ガアタナラバドウスルカト言ウタナラバ現行法デハ其拂戻ヲサセテ仕舞フト云フコトニナル、詰リドウシテモ一冊ヨリ持タサヌト云フコトヲ嚴格ニ厲行シテ居ルノデゴザイマスガ、諸事實デソレガ如何ナルモノデアル、サウ云フコトガアルカト言ヒマスルト、是ハモウ全クゴザイマセス、今マテ一冊持シタ爲ニ一冊ノモノヲ拂戻シタト云フコトガアルカト云フトマルデ無イノデアリマス、是ハ貯金法ト云フモノヲ制定シタ以來、一冊ト云フコトハ根本的ニ極メテ居シテ貯金ヲヤルヤウナ人ハ殆ド皆知シテ居リマスカラ一冊ヲヤシテ居ルト云フコトハ絶エテ無イノデアリマス、ソレデ今平松子爵ノ御懸念モゴザイマシテ官報ナドニモ隨分無効ナ通帳ノ廣告モ見エルカラト云フコトデゴザイマスルガ、是ハ全クスウ云フ二冊以上ヤシタカラシテ無効ニナシタモゴザイマセウシ焼ケタノモゴザイマセウシ、種々ナ原因ガアリマセウケレドモ、兎ニ角其通帳が紛失シテ仕舞ヒマシタト云フコトデ再度通帳フ請求シテ來ル、遞信省デハ或時期ヲ待シテ再度通帳ヲ渡ス、サウスルト前ニ遣シタモノハ無効ニシナケレバナリマセスカラ官報デ始終無効ノタガ無効ニシタカ拂戻ヲサセタカ云フコトハ事實絶エテ無イノデゴザイマス、ソレデ無ケレバ規定ヲセヌデモ宜シカト言ヘバ是ハ規定ガ有ルカラ無イノデゴザイマセウ、外國ノ例ヲ見マシテモ多ク是ニナシテ居リマス、歐羅巴各國何レノ國モ皆一冊ヲ以テ原則

持シテ居リマスガ、若シ二冊ニナシタ時ニドウ云フ工合ニスルカト云フト、殆ド今度新案ニ現行ノ法律デハ拂戻サスト云フコトニナシテ居ルノガモウ各國普通ノ例デゴザイマス、ソレデ此潔癖ニ拂戻サスト云フ現行法ヲ存シテ置クヨリハ寧ロ各國普通ノ法デヤシテ置ク方が宜カラウト考ヘテ、斯ウ云フ工合ニシタノデアリマスカラ、或ハ他ニ實際サウ云フモノガ澤山アツテ、而シテソレガ無利息ノ不幸ヲ蒙ルト云フ御懸念ヨリ、ソレヲ保護スル御趣意ヨリシテ修正ノ御說モ出タラウト思ヒマスガ、事實ニ於テハ一向ゴザイマセヌノデアリマス、デドウカソレダケハ尙ホ御参考ニ御聽キヲ願シテ置キタイノデゴザイマス

○男爵金子有卿君 原案ヲ賛成シマス
 ○淺田徳則君 原案賛成
 ○名村泰藏君 原案賛成
 ○委員長(柴原和君) 原案賛成ガ多數ノヤウデゴザイマス、チャモウ外ニ御異議ハゴザイマセヌカ……ソレデハ次ノ第六條
 〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
 ○委員長(柴原和君) 次ノ第七條、八條、一緒ニ致シマス
 〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
 ○委員長(柴原和君) 次ノ第八條、一緒ニ致シマス
 〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
 ○委員長(柴原和君) ソレデハ第十九條、第二十條
 〔「贊成」ト呼フ者多シ〕
 ○名村泰藏君 十八條ニ付キマシテハ衆議院ノ修正ノ方ガ深切ナルモノト私ハ認メスカラ、此十八條ハ衆議院ノ修正通り可決アルヤウニ致シタウゴザイマス
 ○委員長(柴原和君) ソレデハ總テ原案通り御異議ハゴザイマセヌカ、十八條ハ衆議院ノ修正通り……
 ○委員長(柴原和君) ソレデハ附則ノ第十九條、第二十條
 〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
 ○委員長(柴原和君) ソレデハ是テ閉會イタシマス
 午後二時四十六分散會

出席者左ノ如シ	委員長	子爵平松	時厚君	子爵有馬	賴之君	和君	副委員長	廣海二三郎君	廣告
		名村	泰藏君	男爵金子	有卿君				
		委員ニアラスシテ出席シタル者		加藤	正惠君				
		政府委員		遞信次官	田 健治郎君				
				遞信省通信局長	小松謙次郎君				